

「平塚市民病院経営強化プラン」の令和7年度実績評価について

【総合評価】

○自己点検（令和7年度）

令和7年度は、「私たちは、市民の健康を守り、地域医療に貢献します。」の理念に基づき、高度急性期病院として、DPCにおける適正な入院期間を意識した上で、入院が必要な患者の積極的な受入れに重点的に取り組んだ結果、令和8年度から「地域がん診療連携拠点病院」に指定され、また、令和8年度診療報酬改定において、大学病院本院に準ずる機能を有する「DPC特定病院群」にも指定されました。

「新入院患者数」は、白内障の外来移行などにより前年度と比べやや減少した一方で「DPC入院期間Ⅱ以内での退院率」は76.3%と高い水準となり、「入院診療単価」の増加につながりました。収支では前年度と比べて、医業収益が増加したものの、給与費の増加や物価高騰の影響で医業費用も増加したため、「修正医業収支比率」、「経常収支比率」は、ともにやや悪化しました。

高度急性期病院としての主な取組としては、12月にIVR-CTを更新し、血管内治療の充実を図るとともに、手術支援ロボットの適応術式の拡大を進めたほか、10月からはリハビリテーションを土曜日に開始し、入院後早期に実施できるようにしました。また、2月には緩和ケア病棟を開設し、がん治療の充実を図りました。地域医療連携の強化としては、希望する登録医療機関に当院の最新情報をお知らせするメールマガジンの配信を開始したほか、web予約システムを導入し、患者や紹介元医療機関の利便性向上を図りました。さらに、市民病院講座は、前年度に続きひらしん平塚文化芸術ホールで4回開催したほか、院内でも1回開催し、地域の皆さんへの情報発信を強化しました。8月には前年度に続き2回目の小学生向けイベント「キッズ病院お仕事体験『救命救急センター24時』」を開催したほか、3月には中学生向けイベント「中学生メディカルフェスタ～未来の医療人へ～」を初めて開催し、地域住民とのコミュニケーションの機会を充実させました。

「DPC入院期間Ⅱ以内での退院率」、「救急搬送応需率」や「手術件数」などが目標値を超えたものの「修正医業収支比率」が悪化したことから、診療報酬の収益構造が物価高騰などによるコスト上昇に追いついていない状況が続いていますが、令和8年度診療報酬改定を踏まえた体制整備等を行い、診療の質を上げるとともに更なる収益増加を目指したいと考えています。今後も病院を取り巻く経営環境が厳しいことを認識したうえで、地域の中核病院として、高度医療、急性期医療、政策的医療を担う病院の役割を果たし、健全経営を行うために、引き続き職員一丸となって病院運営を行います。また、人材確保に向けて採用活動を積極的に実施するとともに、教育の充実・キャリアアップの支援など職員が働きがいや成長を実感できる魅力ある環境を整え、医療の質の向上につなげ、地域の医療機関や住民、患者から信頼を得て「選ばれる病院」となることを目指します。

項目		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	項目		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
新入院患者数	上半期(人)	5,303	4,254	4,777	4,870	5,066	5,259	5,105	DPC入院期間Ⅱ以内での退院率	上半期(%)	66.5	63.5	69.7	70.3	74.9	76.3	76.5
	年間(人)	10,187	8,684	9,212	9,683	10,109	10,477	10,317		年間(%)	66.1	64.3	70.6	71.0	75.5	75.8	76.3
入院診療単価	上半期(円)	66,539	60,282	72,016	75,629	81,693	84,250	85,900	修正医業収支比率	上半期(%)	95.9	78.1	88.0	86.5	87.9	87.1	83.9
	年間(円)	67,307	69,969	76,904	82,359	84,197	85,902	88,091		年間(%)	90.2	82.5	86.4	88.5	86.5	84.5	83.0
経常収支比率 ※R7目標値：97.6	上半期(%)	104.9	88.4	96.5	87.8	95.8	94.3	91.2	手術件数（中央手術室） ※R7目標値：4,400	上半期(件)	2,033	1,635	1,999	2,104	2,031	2,294	2,238
	年間(%)	99.6	115.4	118.0	105.7	96.8	97.6	97.4		年間(件)	4,007	3,356	3,882	4,234	4,140	4,642	4,418

○外部点検（平塚市病院運営審議会）

これまでweb予約システムの導入、手術支援ロボットの適応術式の拡大や緩和ケア病棟の開設など積極的な取組を進め、令和8年度から「地域がん診療連携拠点病院」や「DPC特定病院群」に国から指定されるという大きな成果を上げており、平塚市民病院が急性期拠点機能を見据え、更に充実させる取組を進めているものとして評価している。さらに、多くの病院が赤字の中で、独自に重点プロジェクトを設定し、コスト削減を進めていることも評価できる。

一方で地域医療パートナーシップ協定（ひらQネット）については、評価できる取組ではあるものの、湘南西部病院協会で地域全体の医療連携を議論していることを考えると、平塚市民病院が急性期拠点機能を担うのであれば、地域全体の取組にするためにも現在入っていない病院とも前向きに協議を進めてほしい。

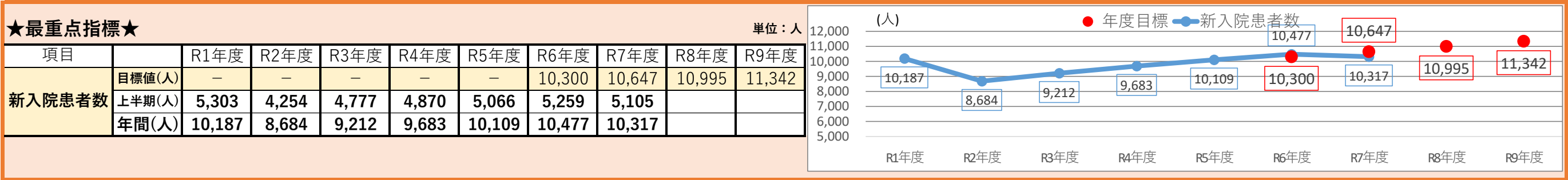
○市長からの意見・指示

市民病院では、物価高騰など厳しい経営環境の中でも、質の高い医療を提供し、令和8年度からは「地域がん診療連携拠点病院」や「DPC特定病院群」に指定された。特に「入院診療単価」や「外来診療単価」などが増加するとともに、「DPC入院期間Ⅱ以内での退院率」は高い水準を維持している。また、産後ケア事業や小中学生向けイベントなど地域社会への貢献を積極的に行い、市民が安心して、幸せに暮らせるよう取り組んでいることも評価できる。

一方で物価や人件費の高騰により「修正医業収支比率」、「経常収支比率」などの経営指標は悪化しており、「新入院患者数」、「手術件数」なども減少している。このような中で、持続的に質の高い医療を提供するためには健全経営を進める必要があり、外部委員の意見にもあるように、地域の医療機関と緊密な関係を構築することが必要で、地域医療連携の中で役割を担うことで、収支改善につなげることを期待している。

また、令和8年度診療報酬改定や2040年に向けた新たな地域医療構想など、将来を見据えた中で地域にあるべき医療提供体制を構築できるように、長期的な視点をもった運営を行ってほしい。

今後も市民からの信頼を得て「選ばれる病院」になれるよう、職員が一丸となって高度・急性期医療と政策的医療を提供し続けてほしい。



I 医療の質と効率の視点

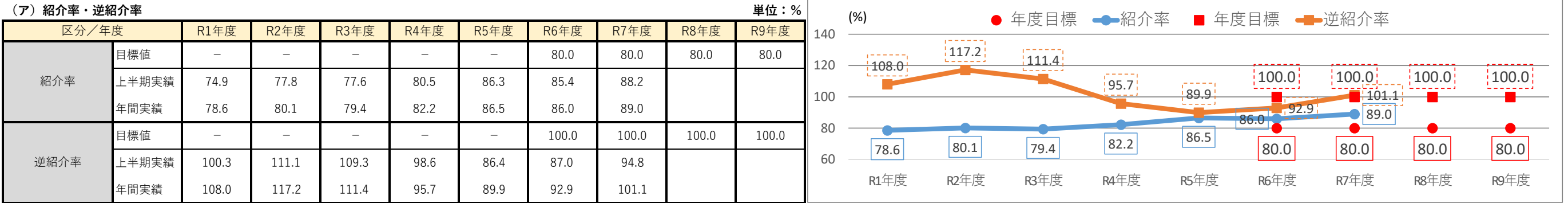
令和7年度（病院事業管理者、病院長、副病院長評価）

令和7年度は、市内外からの救急搬送が減少したことで「救急搬送患者受入数」、「救急車搬送患者入院患者数」は減少しましたが、「救急搬送応需率」は目標を超えており、市民の安心に寄与していると考えています。また、「手術件数」については、常勤医師数が減少した診療科を中心に件数が減少しました。「逆紹介率」、「紹介患者数」が増加しており、地域の医療機関との連携強化が進んでいます。

今後も、地域完結型医療の中で、高度医療、急性期医療を提供するため、医師の確保などを行い、入院が必要な患者を積極的に受け入れるとともに、市民や医療機関に有用な情報発信を行います。

K P I

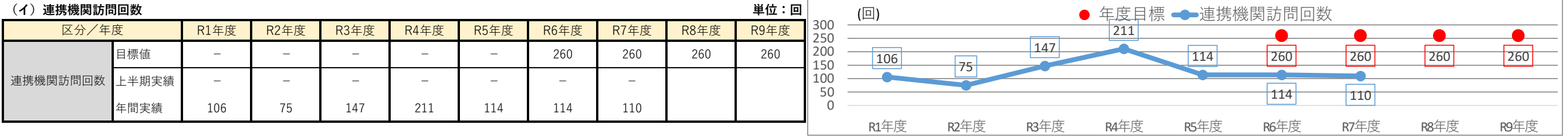
(ア) 紹介率・逆紹介率



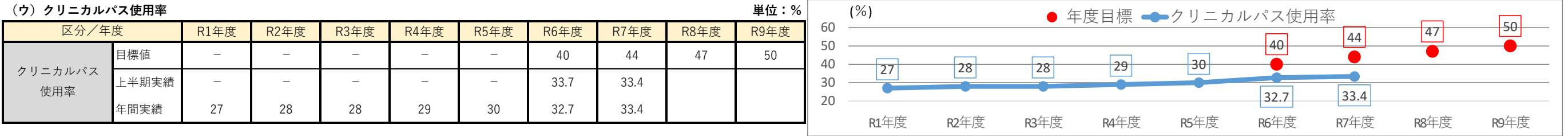
※紹介率=紹介患者の数(初診に限る)/ {(初診患者の数(初診料算定患者))- (救急自動車により搬入された患者数(初診に限る))- (休日又は夜間に受診した救急患者数(初診に限る))- (健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認め治療を開始した患者数(初診に限る))} ×100

※逆紹介率=逆紹介患者の数(診療情報提供料算定患者数)/ {(初診患者の数(初診料算定患者))- (救急自動車により搬入された患者数(初診に限る))- (休日又は夜間に受診した救急患者数(初診に限る))- (健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認め治療を開始した患者数(初診に限る))} ×100

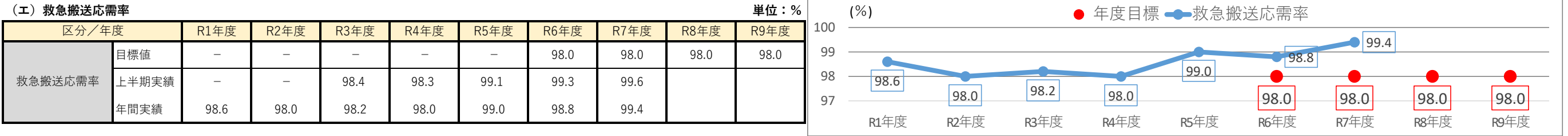
(イ) 連携機関訪問回数



(ウ) クリニカルパス使用率



(エ) 救急搬送応需率



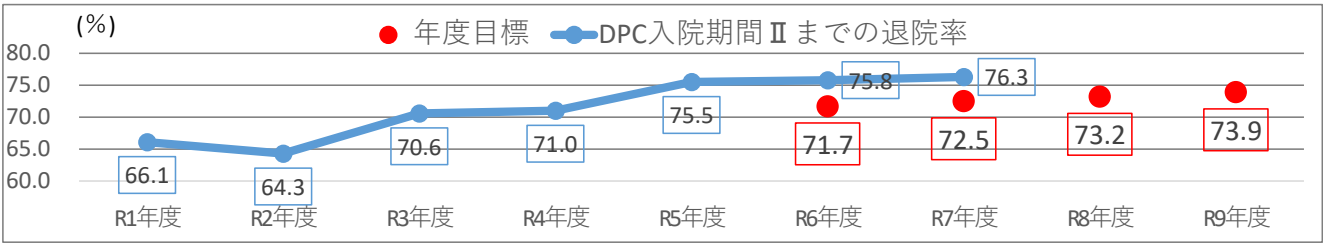
(オ) 手術件数（中央手術室）



(カ) D P C入院期間Ⅱまでの退院率（入院期間尺度）

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
DPC入院期間Ⅱ までの退院率 (入院期間尺度)	目標値	－	－	－	－	－	71.7	72.5	73.2	73.9
	上半期実績	66.5	63.5	69.7	70.3	74.9	76.3	76.5		
	年間実績	66.1	64.3	70.6	71.0	75.5	75.8	76.3		

単位：％

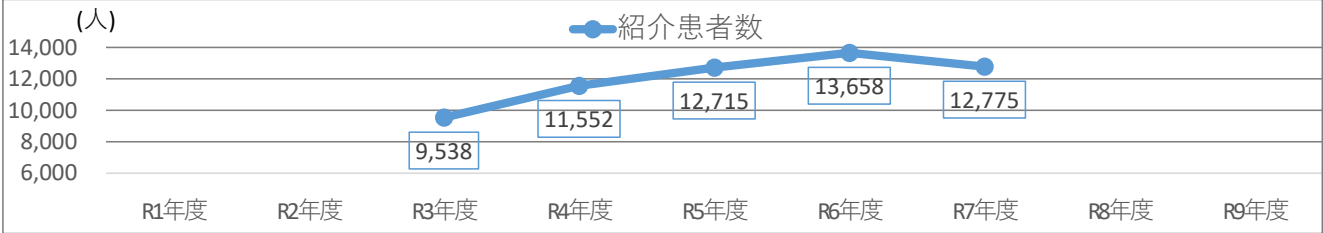


継続してモニタリングする数値

(ア) 紹介患者数

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
紹介患者数	上半期実績	－	－	－	－	－	6,996	6,779		
	年間実績	－	－	9,538	11,552	12,715	13,658	12,775		

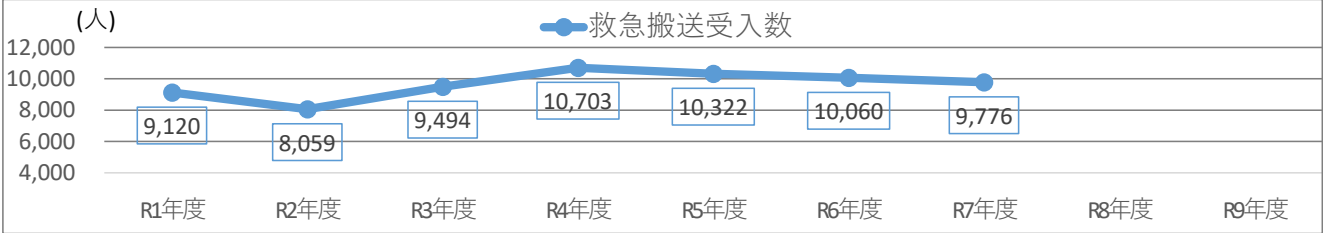
単位：人



(イ) 救急搬送受入数

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
救急搬送受入数	上半期実績	4,771	3,970	4,695	5,464	5,218	4,915	4,776		
	年間実績	9,120	8,059	9,494	10,703	10,322	10,060	9,776		

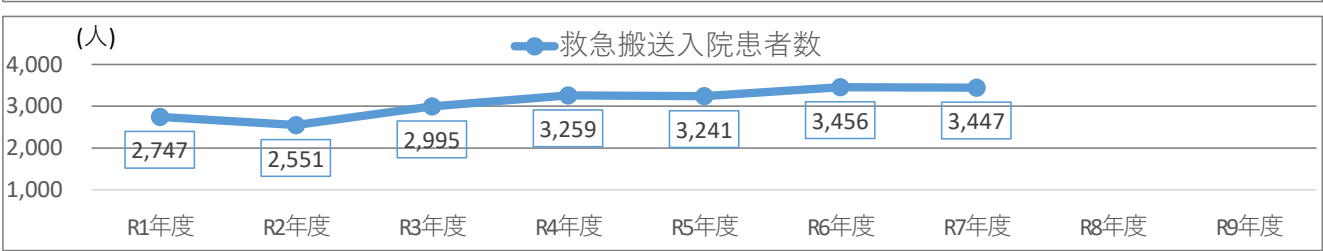
単位：人



(ウ) 救急搬送入院患者数

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
救急搬送 入院患者数	上半期実績	1,446	1,226	1,494	1,629	1,643	1,627	1,597		
	年間実績	2,747	2,551	2,995	3,259	3,241	3,456	3,447		

単位：人

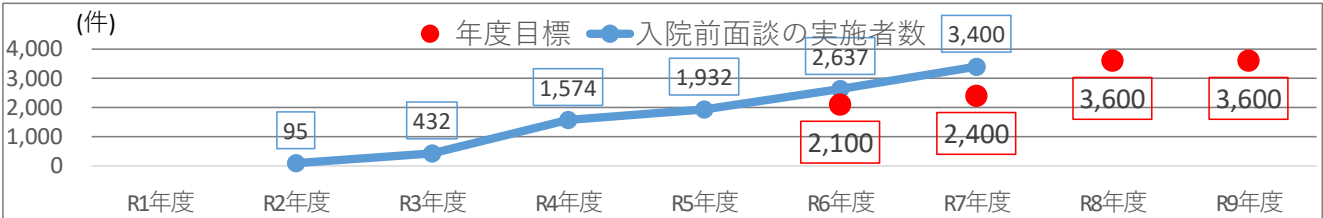


II 患者満足の視点

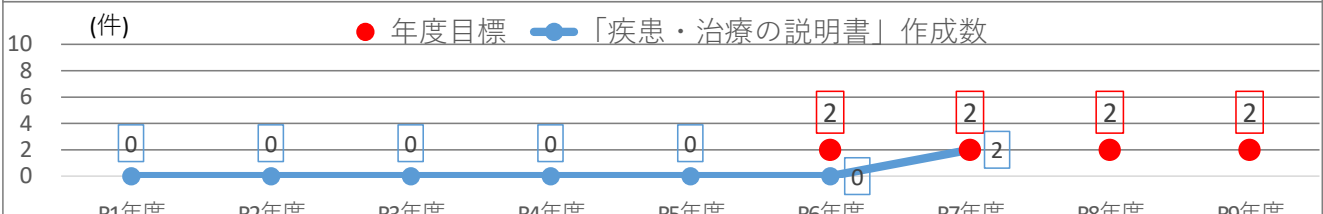
令和7年度（病院事業管理者、病院長、副病院長評価）									
令和7年度は、PFMの拡充に努めた結果、入院前面談の件数が増加しました。また、三次救急医療機関として救急対応を行うとともに、平塚・中郡地域の産科・小児科の二次救急当番を当院のみで担い、平塚・中郡地域で唯一分娩ができる病院として医療体制を維持しました。「分娩件数」は、経膈分娩は増加したものの、帝王切開による分娩が減少し、全体では前年度よりも減少しました。									
今後も、患者に有用な情報発信を行うとともに、患者とのコミュニケーションの強化を図り、公立病院として求められている地域の医療ニーズに応えることで、患者満足の向上に努め、地域の医療機関や住民の信頼を獲得し、選ばれる病院となることを目指します									

K P I

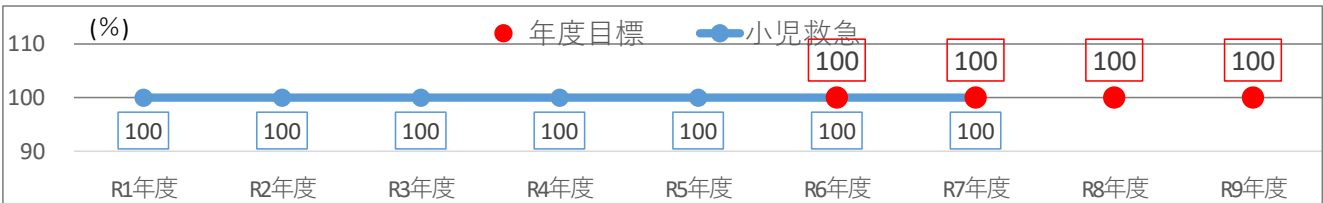
（ア）入院前面談の実施者数										単位：件
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
入院前面談の実施者数	目標値	－	－	－	－	－	2,100	2,400	3,600	3,600
	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	－	95	432	1,574	1,932	2,637	3,400		



（イ）「疾患・治療の説明書」作成数										単位：件
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
「疾患・治療の説明書」作成数	目標値	－	－	－	－	－	2	2	2	2
	上半期実績	－	－	－	－	－	0	0		
	年間実績	0	0	0	0	0	0	2		

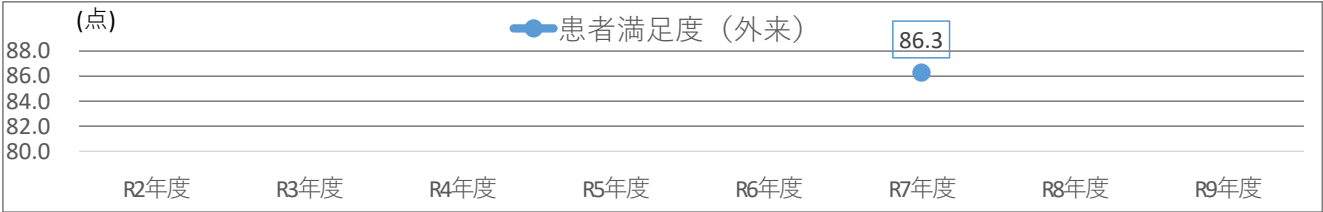


（ウ）産科救急、小児救急の24時間365日対応率										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
産科救急	目標値	－	－	－	－	－	100	100	100	100
	上半期実績	100	100	100	100	100	100	100		
	年間実績	100	100	100	100	100	100	100		
小児救急	目標値	－	－	－	－	－	100	100	100	100
	上半期実績	100	100	100	100	100	100	100		
	年間実績	100	100	100	100	100	100	100		



継続してモニタリングする数値

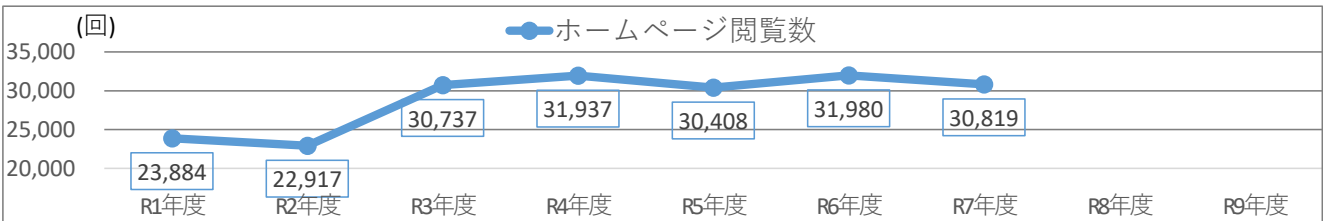
（ア）患者満足度										単位：点、％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
入院	年間実績	88.3	89.2	90.8	92.7	92.0	90.4	85.9		
外来	年間実績	81.4	82.7	82.4	85.7	83.3	82.7	86.3		



※令和1年度～令和6年度は患者満足度調査における総合評価の平均点数（100点満点）

※令和7年度は患者満足度調査における「当院を親しい方に勧められますか」の問いに対して「そう思う」、「どちらかと言えばそう思う」と答えた割合

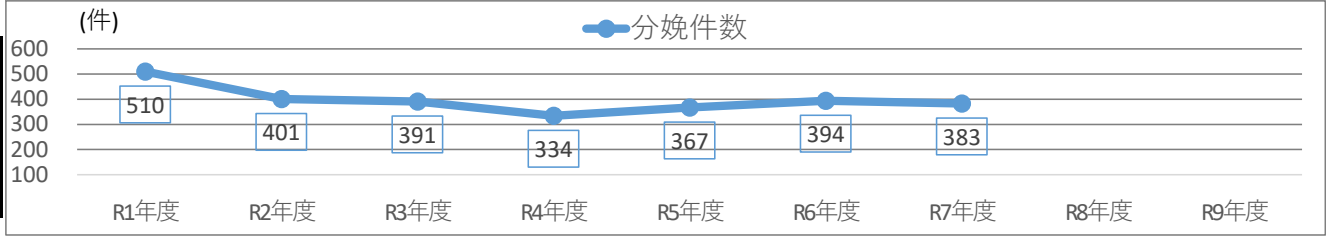
（イ）ホームページ閲覧数（月平均）										単位：回
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
ホームページ閲覧数（月平均）	上半期実績	24,182	23,861	31,795	34,161	32,068	34,021	32,902		
	年間実績	23,884	22,917	30,737	31,937	30,408	31,980	30,819		



(ウ) 分娩件数

単位：件

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
分娩件数	上半期実績	264	226	189	181	158	199	189		
	年間実績	510	401	391	334	367	394	383		



III 社会貢献の視点

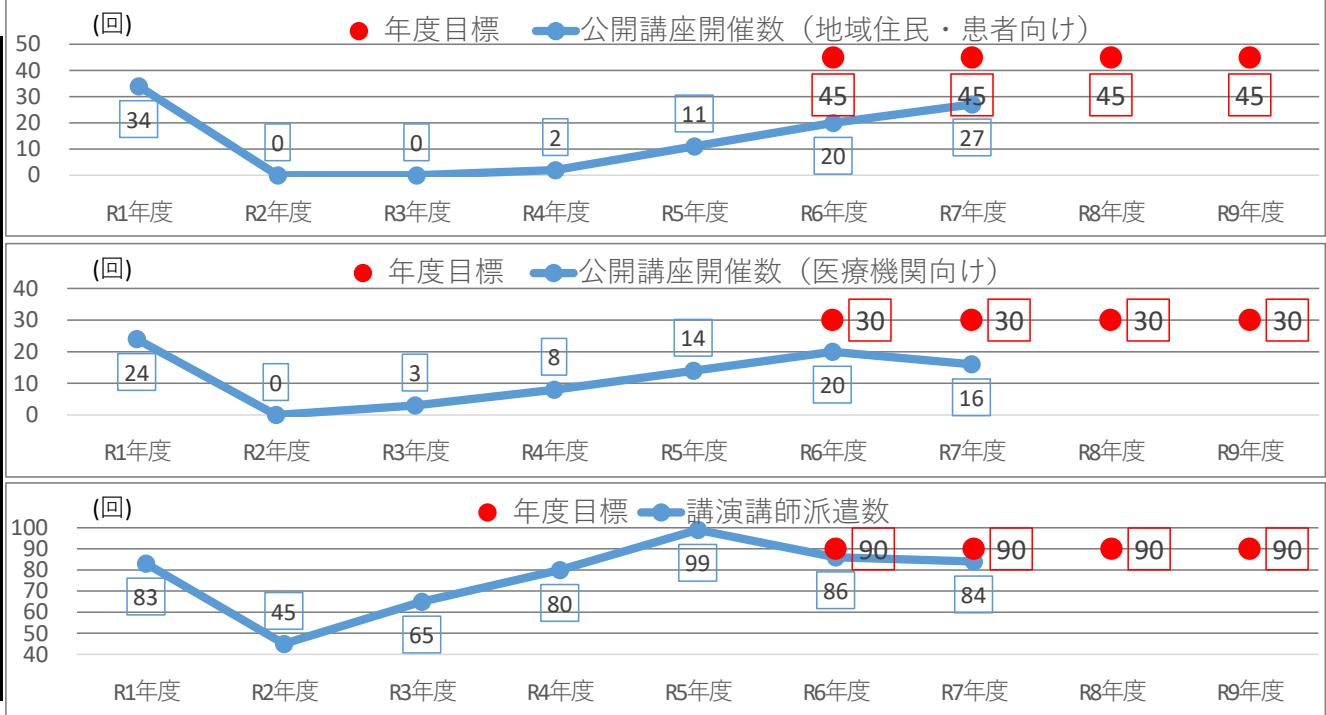
令和7年度（病院事業管理者、病院長、副病院長評価）										
地域医療支援病院として、救急医療、災害医療や人材育成、情報発信など様々な分野での社会貢献に積極的に取り組んでいます。令和7年度は、当院の医師、看護師などが市民、患者向けに疾患や治療について説明する市民病院講座をこれまでのひらしん平塚文化芸術ホールのほか院内でも開催しました。また、子どもたちに病院や医療への関心を深めるために、前年度に続き小学生向けに「キッズ病院お仕事体験2025『救命救急センター24時』」を開催したほか、中学生向けに「中学生メディカルフェスタ～未来の医療人へ～」を初めて開催しました。 今後も、市民や医療機関に有用な情報発信を行うとともに、地域に出て活動することで、広く社会全体に貢献し、当院の存在価値を高めていきます。										

K P I

(ア) 平塚市民病院主催公開講座開催数、院外からの依頼による講演講師派遣数

単位：回

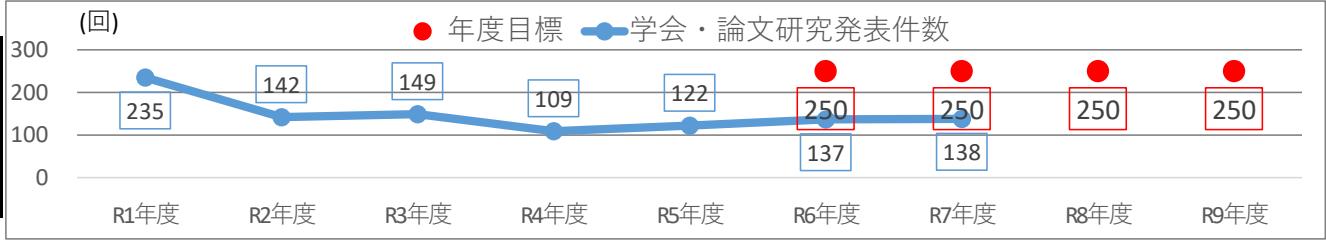
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
公開講座開催数 (地域住民・患者向け)	目標値	－	－	－	－	－	45	45	45	45
	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	34	0	0	2	11	20	27		
公開講座開催数 (医療機関向け)	目標値	－	－	－	－	－	30	30	30	30
	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	24	0	3	8	14	20	16		
講演講師派遣数 (院外依頼)	目標値	－	－	－	－	－	90	90	90	90
	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	83	45	65	80	99	86	84		



(イ) 学会・論文研究発表件数

単位：回

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
学会・論文 研究発表件数	目標値	－	－	－	－	－	250	250	250	250
	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	235	142	149	109	122	137	138		

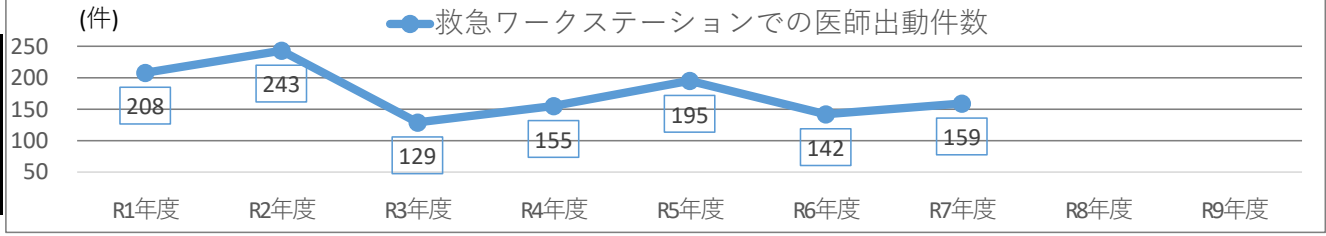


継続してモニタリングする数値

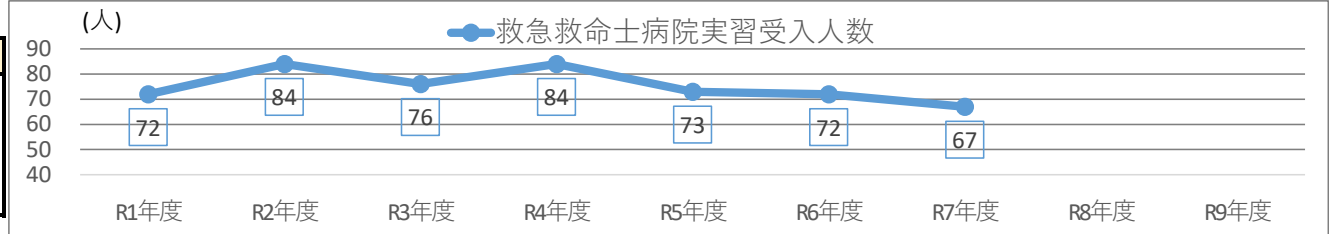
(ア) 救急ワークステーションでの医師出動件数

単位：件

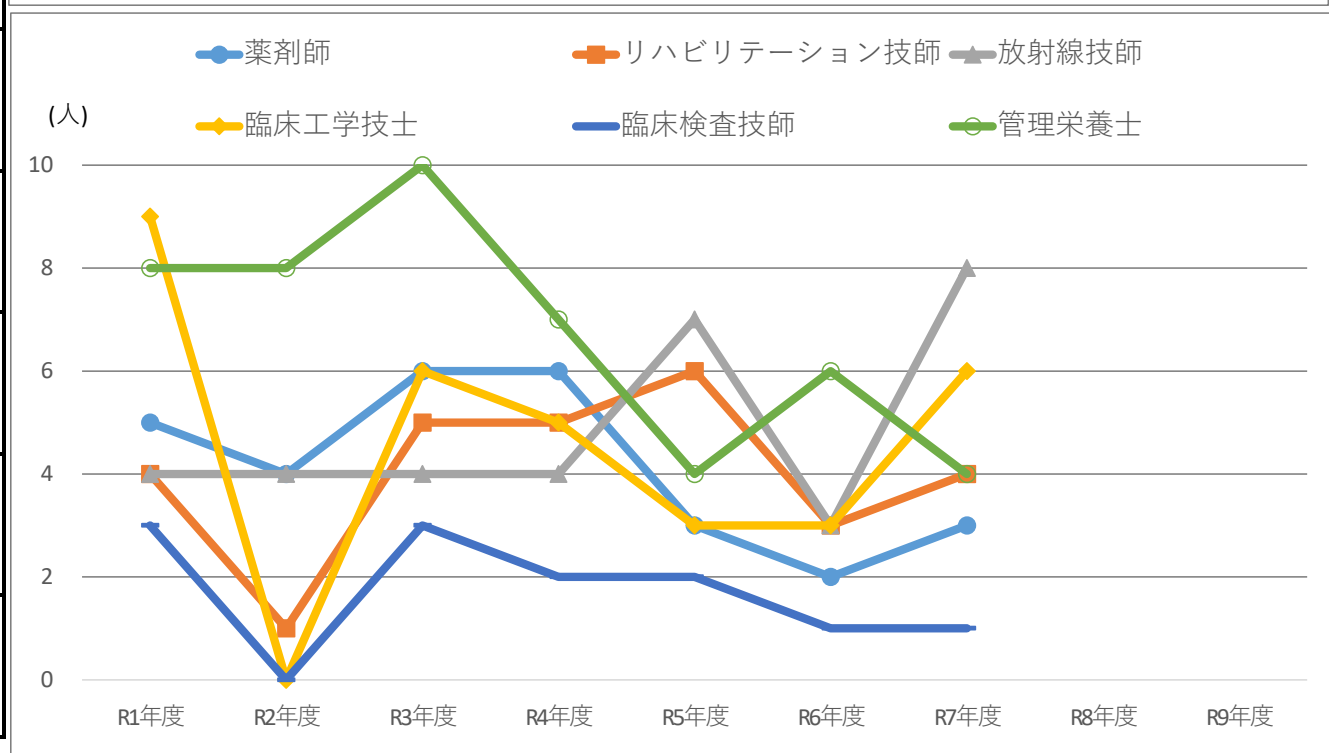
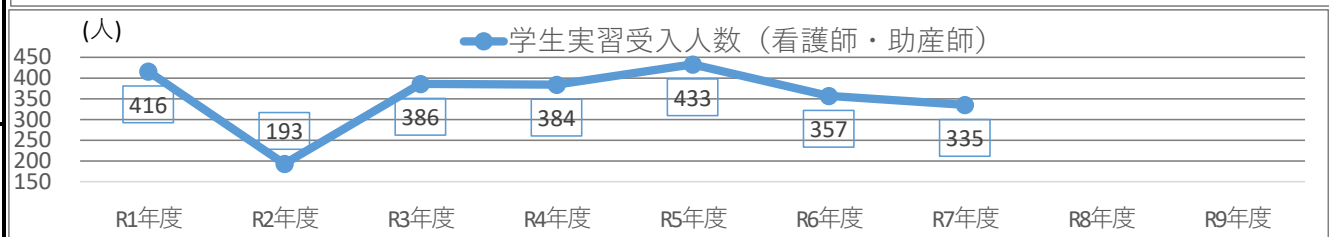
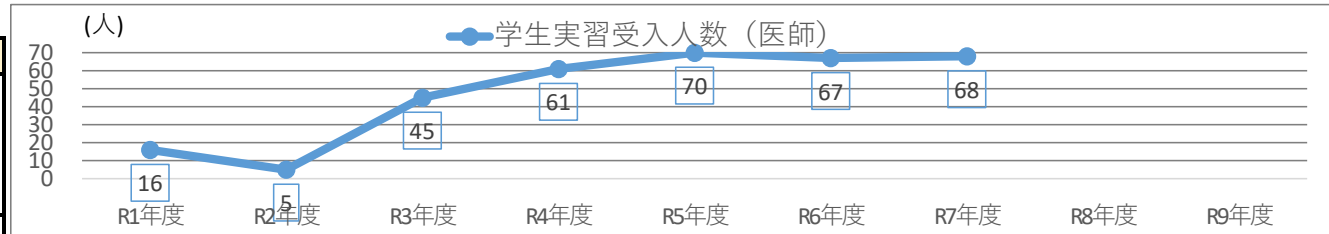
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
救急ワークステーションでの医師出動件数	上半期実績	97	75	59	73	96	60	66		
	年間実績	208	243	129	155	195	142	159		



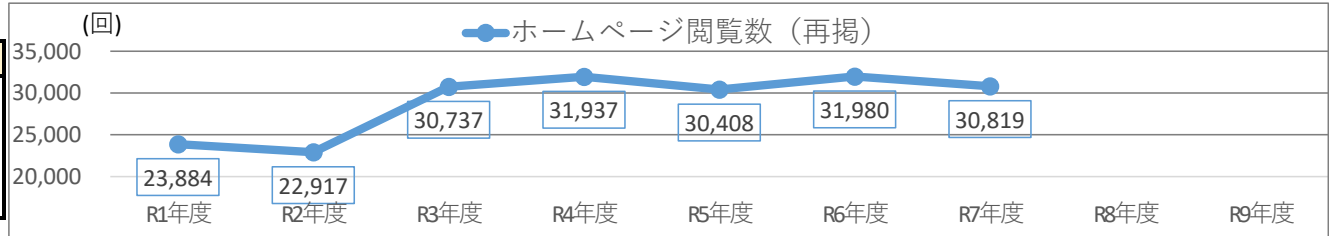
(イ) 救急救命士病院実習受入人数										単位：人
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
救急救命士 病院実習 受入人数	上半期実績	61	60	62	70	48	44	45		
	年間実績	72	84	76	84	73	72	67		



(ウ) 学生実習受入人数										単位：人
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
医師	上半期実績	11	0	32	42	46	45	43		
	年間実績	16	5	45	61	70	67	68		
看護師・助産師	上半期実績	270	55	221	197	232	221	208		
	年間実績	416	193	386	384	433	357	335		
薬剤師	上半期実績	5	4	6	6	3	2	3		
	年間実績	5	4	6	6	3	2	3		
リハビリテーション技士	上半期実績	2	0	1	1	2	1	2		
	年間実績	4	1	5	5	6	3	4		
放射線技師	上半期実績	2	1	4	3	5	3	8		
	年間実績	4	4	4	4	7	3	8		
臨床工学技士	上半期実績	9	0	6	5	3	3	6		
	年間実績	9	0	6	5	3	3	6		
臨床検査技師	上半期実績	3	0	3	2	2	1	1		
	年間実績	3	0	3	2	2	1	1		
管理栄養士	上半期実績	2	1	4	4	0	0	0		
	年間実績	8	8	10	7	4	6	4		



(エ) ホームページ閲覧数（月平均）（再掲）										単位：回
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
ホームページ 閲覧数（月平均） （再掲）	上半期実績	24,182	23,861	31,795	34,161	32,068	34,021	32,902		
	年間実績	23,884	22,917	30,737	31,937	30,408	31,980	30,819		



(オ) 公開講座参加者数（市民病院講座参加者数）										単位：人
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
公開講座参加者数 （市民病院講座参加者数）	上半期実績	－	－	－	－	－	64	142		
	年間実績	－	－	－	－	250	184	376		



IV 職員の学習と成長の視点

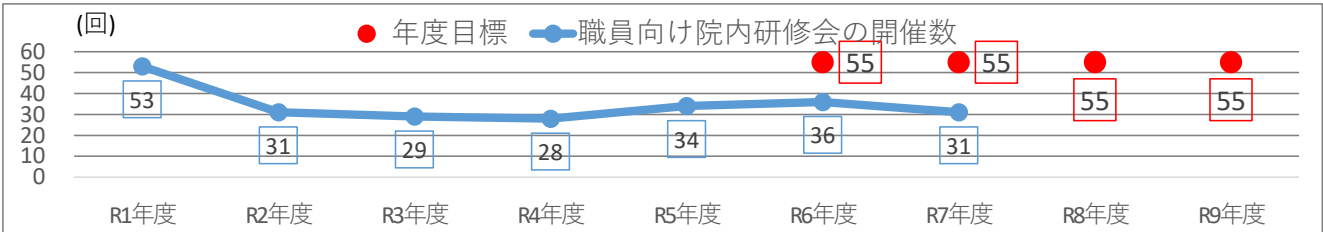
令和7年度（病院事業管理者、病院長、副病院長評価）									
職員の教育・育成は、当院の基本方針にも位置付けられている重要な要素であり、質の高い職員を育成するために、成長の機会を提供し、職員にとって魅力ある環境を整備することが必要であると考えています。									
令和7年度は、オンラインも活用しながら、様々な工夫をして研修会等を開催し、職員の教育・育成を行いました。									
今後も、教育の場の充実やキャリアアップ制度の整備により、学習意欲の高い職員を支援する環境を整え、職員の育成、能力向上を図ります。									

K P I

（ア）職員向け院内研修会の開催数

単位：回

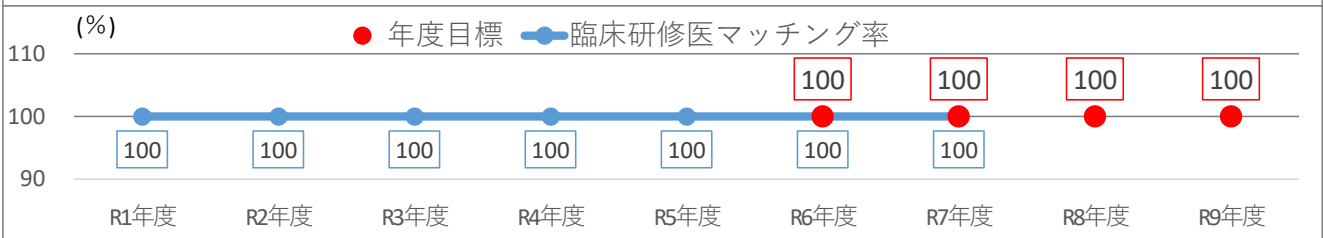
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
職員向け 院内研修会の 開催数	目標値	－	－	－	－	－	55	55	55	55
	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	53	31	29	28	34	36	31		



（イ）臨床研修医マッチング率

単位：％

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
臨床研修医 マッチング率	目標値	－	－	－	－	－	100	100	100	100
	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	100	100	100	100	100	100	100		



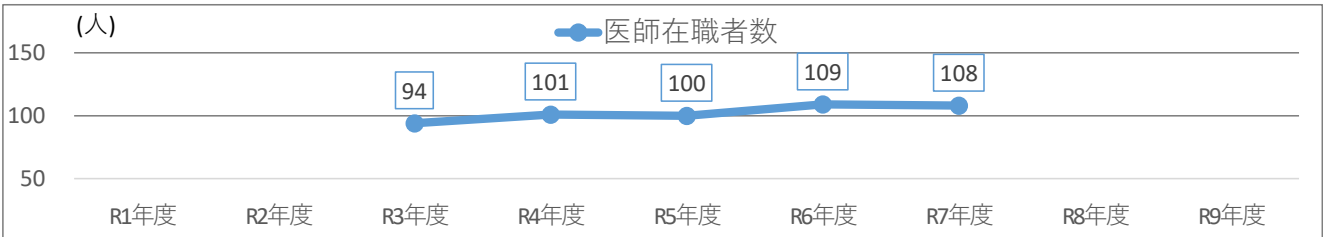
継続してモニタリングする数値

（ア）医師在職者数

単位：人

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
医師在職者数	実績	－	－	94	101	100	109	108		

※実績は各年度10月1日時点

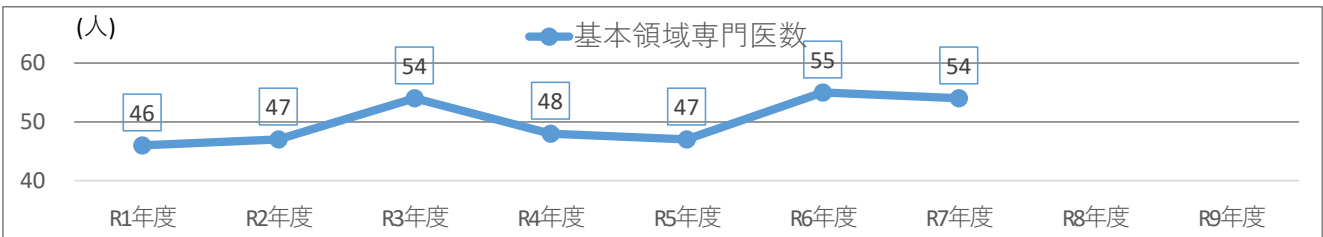


（イ）基本領域専門医数

単位：人

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
基本領域専門医数	実績	46	47	54	48	47	55	54		

※実績は各年度10月1日時点

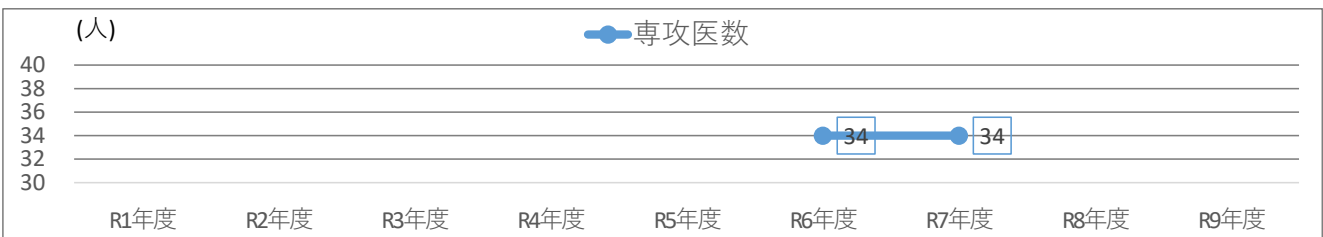


（ウ）専攻医数

単位：人

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
専攻医数	実績	－	－	－	－	－	34	34		

※実績は各年度10月1日時点

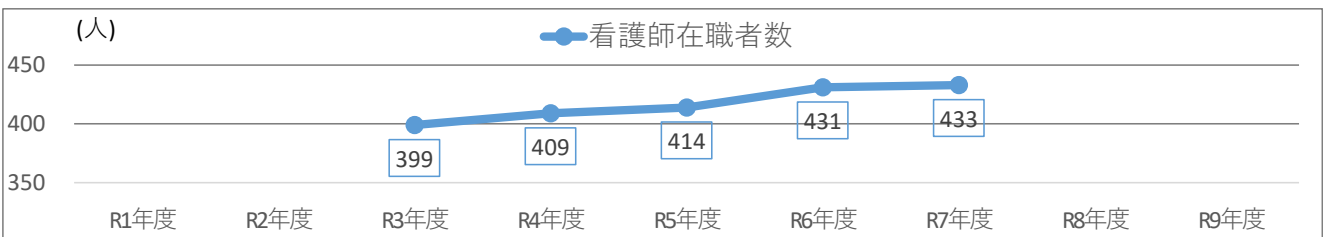


（エ）看護師在職者数

単位：人

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
看護師在職者数	実績	－	－	399	409	414	431	433		

※実績は各年度10月1日時点

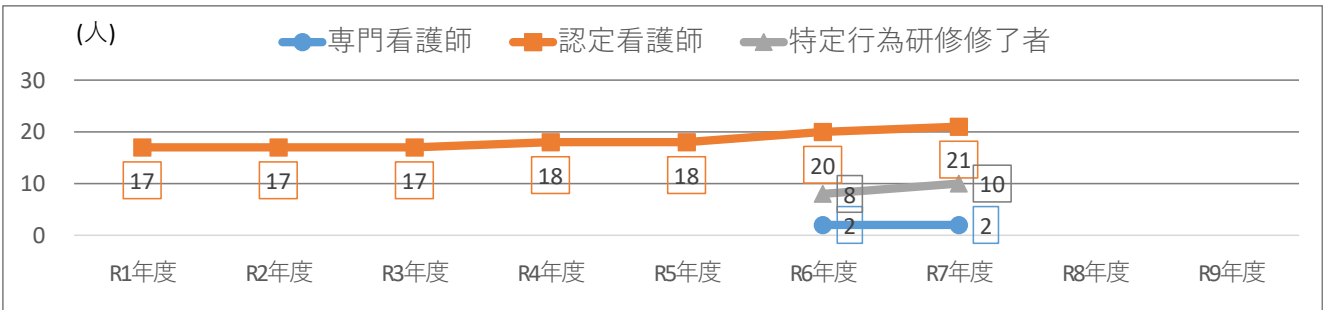


（オ）専門看護師、認定看護師、特定行為研修修了者の在籍者数

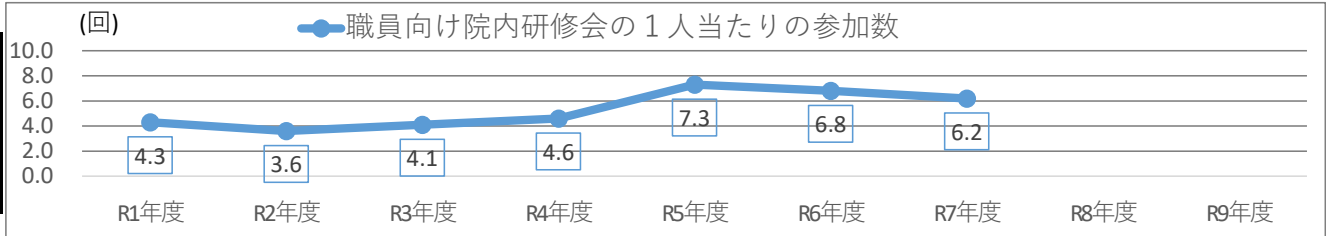
単位：人

区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
専門看護師	実績	－	－	－	－	－	2	2		
認定看護師	実績	17	17	17	18	18	20	21		
特定行為研修修了者	実績	－	－	－	－	－	8	10		

※実績は各年度10月1日時点



（カ）職員向け院内研修会の1人当たりの参加数										単位：回
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
職員向け院内研修会の1人当たりの参加数	上半期実績	－	－	－	－	－	－	－		
	年間実績	4.3	3.6	4.1	4.6	7.3	6.8	6.2		

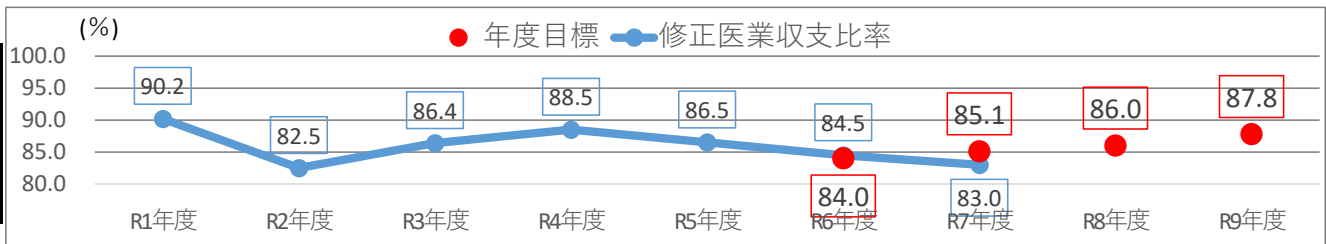


V 経営・財務の視点

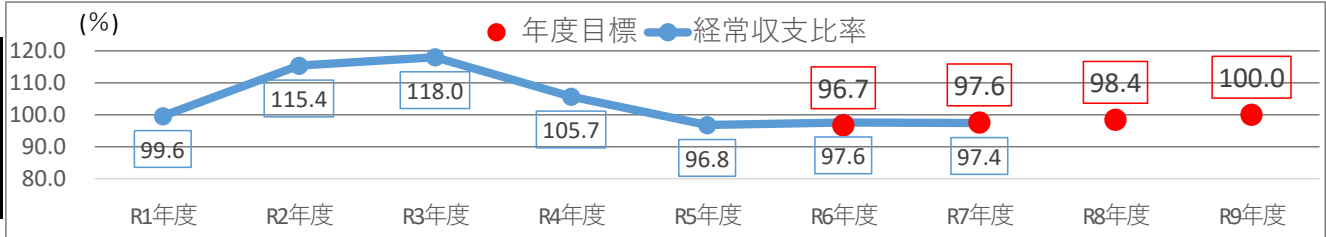
令和7年度（病院事業管理者、病院長、副病院長評価）									
令和7年度は、入院診療単価、外来診療単価が増加した結果、前年度と比べ入院収益、外来収益ともに増加し、医業収益全体で約3億2,100万円増加しました。一方、人件費の増加や物価の高騰などにより、医業費用が約6億7,700万円増加し、結果として「修正医業収支比率」は83.0%となり、1.5ポイント悪化しました。また、「薬品費対医業収益比率」、「職員給与額医業収益比率」が増加しました。 なお、一般会計から繰入金が増加したものの、費用がそれ以上に増加したことにより「経常収支比率」は、0.2ポイント悪化しました。 良質な医療の提供には、経営の安定化が不可欠であり、入院が必要な患者の積極的な受入れや診療報酬改定を踏まえた体制の整備により、収益増加につなげるとともに、効率的な運営により経費削減に取り組みます。									

K P I

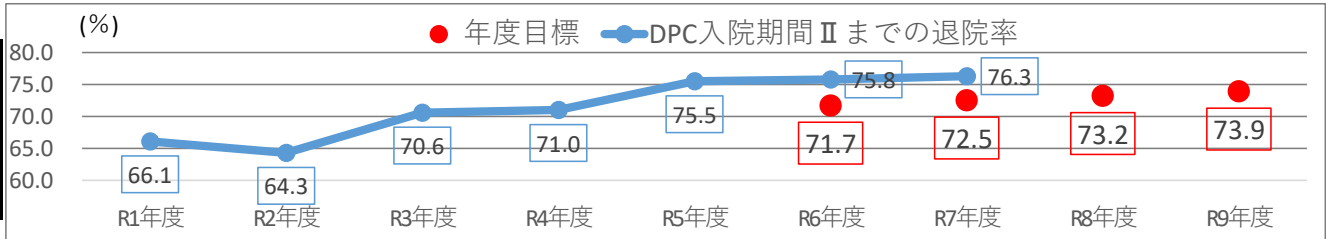
（ア）修正医業収支比率										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
修正医業収支比率	目標値	－	－	－	－	－	84.0	85.1	86.0	87.8
	上半期実績	95.9	78.1	88.0	86.5	87.9	87.1	83.9		
	年間実績	90.2	82.5	86.4	88.5	86.5	84.5	83.0		



（イ）経常収支比率										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
経常収支比率	目標値	－	－	－	－	－	96.7	97.6	98.4	100.0
	上半期実績	104.9	88.4	96.5	87.8	95.8	94.3	91.2		
	年間実績	99.6	115.4	118.0	105.7	96.8	97.6	97.4		

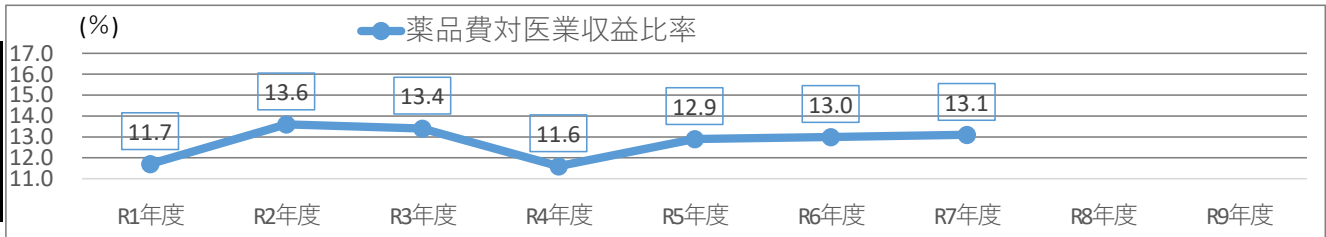


（カ）DPC入院期間Ⅱまでの退院率（入院期間尺度）										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
DPC入院期間Ⅱまでの退院率（入院期間尺度）	目標値	－	－	－	－	－	71.7	72.5	73.2	73.9
	上半期実績	66.5	63.5	69.7	70.3	74.9	76.3	76.5		
	年間実績	66.1	64.3	70.6	71.0	75.5	75.8	76.3		

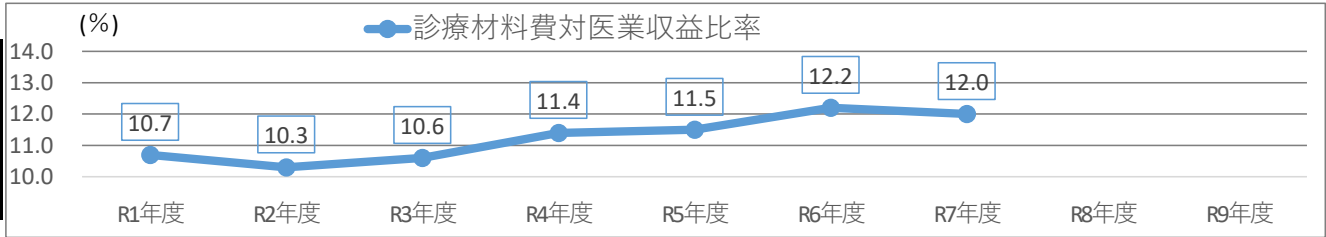


継続してモニタリングする数値

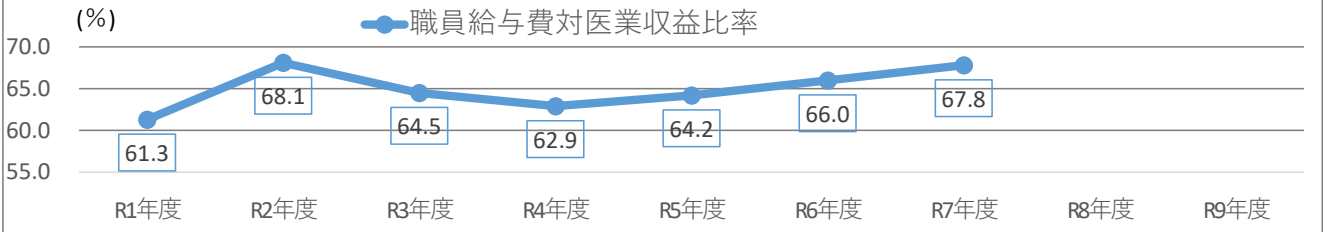
（ア）薬品費対医業収益比率										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
薬品費対医業収益比率	上半期実績	14.6	17.4	16.3	13.7	15.2	16.1	16.5		
	年間実績	11.7	13.6	13.4	11.6	12.9	13.0	13.1		



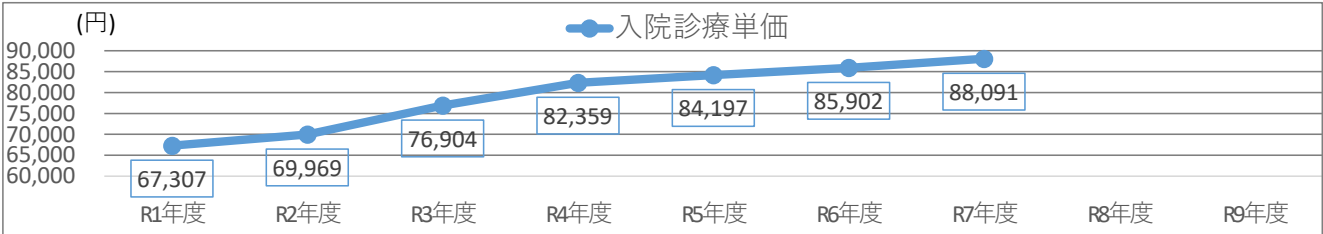
（イ）診療材料費対医業収益比率										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
診療材料費対医業収益比率	上半期実績	11.9	12.1	12.1	13.1	12.5	13.4	13.4		
	年間実績	10.7	10.3	10.6	11.4	11.5	12.2	12.0		



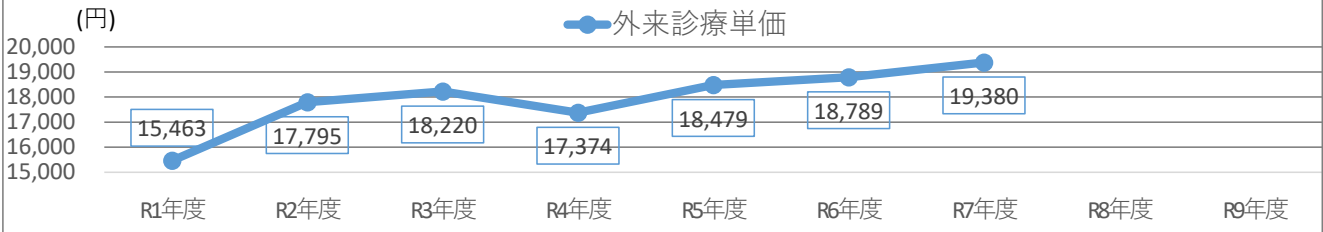
(ウ) 職員給与費対医業収益比率										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
職員給与費対 医業収益比率	上半期実績	50.3	64.0	56.5	58.7	56.8	55.9	57.9		
	年間実績	61.3	68.1	64.5	62.9	64.2	66.0	67.8		



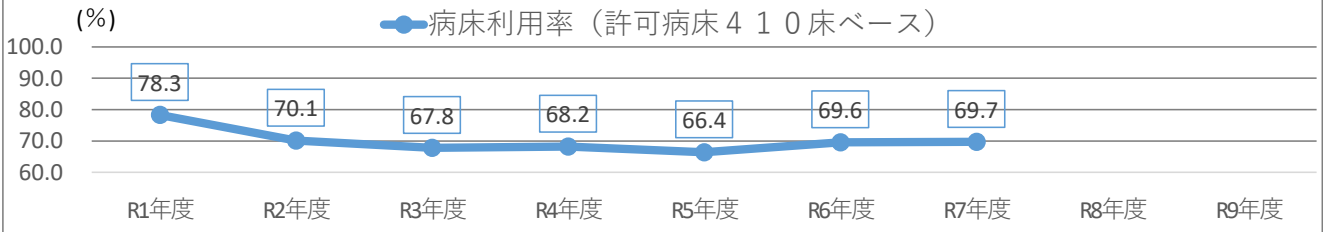
(エ) 入院診療単価										単位：円
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
入院診療単価	上半期実績	66,539	60,282	72,016	75,629	81,693	84,250	85,900		
	年間実績	67,307	69,969	76,904	82,359	84,197	85,902	88,091		



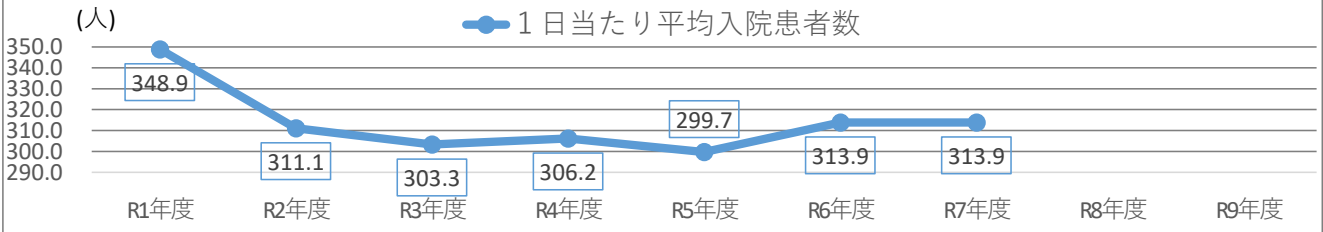
(オ) 外来診療単価										単位：円
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
外来診療単価	上半期実績	15,071	17,359	18,429	16,639	17,950	18,742	18,862		
	年間実績	15,463	17,795	18,220	17,374	18,479	18,789	19,380		



(カ) 病床利用率（許可病床410床ベース）										単位：％
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
病床利用率	上半期実績	79.0	68.8	68.6	67.6	65.1	67.9	66.4		
	年間実績	78.3	70.1	67.8	68.2	66.4	69.6	69.7		



(キ) 1日当たり平均入院患者数										単位：人
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
1日当たり 平均入院患者数	上半期実績	352.5	305.2	307.1	303.7	294.4	306.9	300.0		
	年間実績	348.9	311.1	303.3	306.2	299.7	313.9	313.9		



(ク) 1日当たり平均外来患者数										単位：人
区分／年度		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
1日当たり 平均外来患者数	上半期実績	839.3	693.3	732.3	751.4	753.8	766.8	769.9		
	年間実績	829.0	718.7	738.9	757.6	768.3	783.2	773.5		

